

平成 24 年度第 3 回目

平成 24 年 8 月 31 日（金）午前 10：30～11：30

会 次 第

議題①活動報告・事故報告

議題②園芸療法活動の紹介

（事業所挨拶）

内村川上内科が在宅医療連携事業を受託したことを報告し、内容説明する。

一般向けのフォーラムがあることをお知らせした。

また、アヴィラージュ御召覧について、在宅を支える高齢者住宅のひとつであることを紹介。要支援 1 から入所可能である点付け加える。

○A 委員～将来のために非常に興味がある。

議題①〈利用者行事等〉

○7/7 七夕

誕生日お祝い 2 名…うち 1 名が薩摩川内市へふるさと訪問

○7/15,22,29、8/5,19,26 音楽療法

○8/11 家族会～ミニ花火大会

13 家族参加でご家族への活動報告や家族アンケート結果報告等を行った。アンケートからは、転倒への不安が最も大きく、そのために外出をためらう傾向が伺えた。看取りに関しては 15 家族がグループホームを希望する結果をいただいた。

引き続き夕食からはご利用者と家族のふれあいを図り、食後は前庭にてスイカ割り、花火を楽しんでいただいた。

〈地域交流〉

○7/14 菖蒲神社六月灯 灯籠の絵を提供

○7/25～ 第 2・4 水曜日 クリーンアップ活動

（灯籠の絵の作成過程、ミニ花火大会の様子をスクリーンにてご覧いただく）

〈職員関係〉

○7/18 事故事例検討会

事業所内での事故報告・ヒヤリハットについて整理し、あやめ棟での事例をグループワークで対応方法検討した。（事故事例検討委員会主催）

- 7/19 排泄ケア勉強会（法人主催）
- 7/27 県認知症 GH 連絡協議会研修会 (1名参加)
- 8/1 認知症講演会「認知症の医療について」 (1名参加)
- 8/23～ 介護職員等による痰の吸引等の実施のための研修 (1名参加)
- 8/31 日本認知症 GH 協会県支部職員研修会 (1名参加)

ii. 事故報告

平成 24 年 7 月～8 月 ヒヤリハット 27 件／事故 2 件

<大腿骨頸部骨折入院の事例>

85 歳女性；23：33、居室にて TV 視聴中、虫 1 匹が気になり香水を噴射。不安定な掴まり立ちをして転倒する。夜勤者は音で気づく。内科当番医の往診により総合病院へ救急搬送、入院となった。ペースメーカーあり心臓への負担を考慮して手術せず、内科へ転院し計約 1 ヶ月の入院を経てホームへ帰所する。

- ・家族会のアンケート結果について、看取りの意向に関する回答への関心が高かった様子である。
- ・事故報告においては、事故発生時の職員の連携を含めて状況説明したところ、興味深く聞かれていた。

議題②

事業所独自の取り組みとして、園芸療法活動を振り返りながら、その目的をお話した。

(パワーポイントで記録写真を紹介)

○A 委員～「気づき」は大事だと、自分も父を（グループホームへ）預けて、面会した時などに実感する。ただ、父の場合は、以前は（植物を）好きだったのに外へ出ても関心を示さないこともある。

○B 委員～私は‘まち’に住んでいたらそれほど馴染みが無かったかもしれない。この地域にいると当り前に（園芸の）環境があり、自己流にやっている。

(その他)

利用者代表 C さんの「ふれあい書道展」奨励賞を紹介。

- ・顔なじみの地域代表委員から声をかけられる。ご本人は恥ずかしそうな様子であったが、『うぐいす』という書の題材はどこから？と尋ねると、「この辺りは昔からよく集まるから。」と会話に入られていた。

以上

出席者；行政、地域代表,家族代表,利用者代表,事業所代表等 計 10 名